

徳島大学革新的特色研究「免疫自己システム研究プロジェクト」特別シンポジウム

日時：2014年12月19日（金）15:00-17:40

場所：徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター1階交流ホール

15:00-15:30 河本 宏（京都大学再生医科学研究所）

T細胞という細胞種のアイデンティティの確立と維持

15:30-16:00 北村俊雄（東京大学医科学研究所）

ペア型免疫レセプターLMIR/MAIR/CD300ファミリー：生体における役割

16:00-16:30 石戸 聡（昭和薬科大学薬学部）

MHCのユビキチン化による制御：新たな免疫制御機構の探索

16:30-17:00 大野博司（理化学研究所統合生命医科学研究センター）

腸内細菌が産生する酪酸による大腸制御性T細胞の分化誘導

17:00-17:30 後飯塚僚（東京理科大学生命医科学研究所）

二次リンパ器官としての脾臓微小環境の特殊性と共通性

17:30-17:40 高浜洋介（徳島大学免疫自己システム研究プロジェクト）

おわりに

気鋭の研究者5名が同時に来徳される機会を得、特別シンポジウムを企画しました  
大学院医科学教育部特別講義を兼ねます  
多数のご来聴をお待ちしております

照会先：疾患プロテオゲノム研究センター遺伝子実験施設・生命システム形成分野  
高浜 x9452